

# 特定非営利活動法人 なみあし会

# 設立趣旨書

## 1 設立の趣旨 及び申請の至るまでの経緯

競馬を引退した競走馬はごく一部の馬だけが繁殖に上がります。  
それ以外の元競走馬は乗用馬に転向されますが性格的に向いていない馬  
怪我や高齢で人を乗せられなくなった馬など数多くが処分されていきます。  
先に挙げた繁殖に上がった馬も子供が走らなければ同様に処分されます。

これまで触れるのはタブー視されてきた引退馬の行方ですが  
インターネットの急速な普及により  
好きな競走馬に思い入れを持つファン同士や、  
そのインターネット上のコミュニティに興味を持った方など  
多くの注目を集める今こそ引退馬の里親制度が必要であると感じ「なみあし会」が設立されました。

処分寸前の馬ということで状態の良くない馬も多いですが「なみあし会」で引き取ってからは状態も安定し  
だします。会員の方たちはその馬の生き生きとした表情・仕草に癒されたり、やりがいを感じています。言  
葉がない相手だからこそ、言葉に頼る人同士では得られない物があるのです。

今まで人の楽しみの為だけの競馬で、一生懸命に走った馬に  
「もう走らなくていいんだよ」と伝えてあげられる場所であり  
そして人が動物に癒しを求め集える場所を作ることがなみあし会の目指す目標であります。

現在、応援してきた馬を引き取りたいとの相談もあるなかで  
なみあし会は会で引退馬を保護したいという人の役に立てることと思っています。

また、なみあし会では会員だけではなく周りの人に幸せにするために、馬と触れ合う機会を積極的に設ける  
ことでその馬にかかわる人と人とのつながりに寄与します。

全国の引退馬の見学者が増え、その結果、地域経済を活性化させ、新たな経済活動を生み出すことになると  
考え、引退馬の繋養を推進してまいります。

このような 理念と経験に基づき、この活動の社会的意義と必要性に鑑み、このたび、なみあし会を「特定  
非営利法人なみあし会」として活動の趣旨として設立することとなりました。

## 活動の趣旨

- (1) 一般の方に馬の見学できるようにすることで、見学マナー向上を通じた社会教育の推進を図る活動
- (2) 観光牧場に預託することで地域の活性化に貢献する観光の振興を図る活動
- (3) 引退馬を残すことで、馬とともに歩んできたその土地、文化などを残す、環境の保全を図る活動
- (4) 引退馬を預託、及び、乗馬への転用を行うことで、牧場に預託や観光収入を与えることと、観光資源として活用することでその市町村の経済活動の活性化を図る活動

## 2 申請に至るまでの経過

平成28年6月21日に市民団体としてなみあし会を発足させ、活動に関わる発起人10人が集まり、設立発起人の意見に賛同した後それぞれの意思確認を行い、今回の申請をするに至りました。

2016年 12月 25日

設立代表者 東京都府中市幸町2丁目32番地の5

氏名 川崎 美恵